

心がおどる 笑いがたえない!

狂言鑑賞会



入場無料!!

お子様でも十分楽しめます!

【日 時】 令和6年 **10** 月 **6** 日(日) 14時~15時15分(開場13時)

プロの能楽師による公演と狂言の解説

【場 所】 興風会館 大ホール(千葉県野田市野田250)

【定 員】 500名(全席自由)

【申込み】 お電話にてお申込みください TEL 04-7122-2191

※定員に満たない場合、当日申込み可

※月曜日・第2木曜日・祝日休館

【出演者】 能楽師狂言方大蔵流

小椋直人(野田市在住) 吉田信海 上田圭輔

【主 催】 公益財団法人 興風会 **問** TEL 04-7122-2191

【共 催】 大蔵流吉次郎狂言会

【後 援】 野田市教育委員会

【演 目①】仏師(ぶっし)

【あらすじ】 自宅に持仏堂を建てた田舎者が、そこに安置する仏像を作ってくれる仏師を求めて都へやってきましたが、右も左もわからずウロウロしているところを素破(すっぱ=詐欺師)に目を付けられとんでもないものを売りつけられてしまいます。さて、その顛末とは?

【演 目②】呼声(よびこえ)

【あらすじ】 長期無断欠勤をした召使・太郎冠者に怒り心頭のご主人様。帰宅したとのうわさを聞いて「ちょっと懲らしめてやろう」ともう一人の召使・次郎冠者を伴って太郎冠者の家を訪ねます。しかし主人の訪問と気づいた太郎冠者は「怒られてはたまらん!」と居留守を使います。そこでアプローチを変え歌や踊りで呼び出すことにしたご主人様達。すると太郎冠者も歌や踊りで居留守を使います。なんとも呑気なお話ですが、果たしてその結末やいかに?

